

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立青少年センター
施設所管課・担当	こども青少年局企画部青少年課（青少年企画）
条例上の設置目的	青少年に対し音楽、舞踏、美術その他の芸術（以下「音楽等」という。）の創作、練習又は発表の場を提供することにより、青少年の自主的な音楽等の創作活動を支援し、青少年相互の交流を促進するとともに、青少年の文化と教養を高め、もって青少年の健全な育成に寄与することを目的とする。
業務の概要	(1) 講演会、講習会、音楽等の発表会の開催その他青少年の文化又は教養の向上に関すること (2) センターを青少年の利用に供し、その団体活動の育成を図ること (3) 青少年に対する各種の相談、指導及び助言を行うこと (4) 青少年の宿泊のための施設を提供すること (5) その他市長が必要と認める事業
成果指標	文化ゾーン利用者数／宿泊ゾーン利用者数
数値目標	19,500件／20,000人
指定管理者名	公益財団法人 大阪ユースホステル協会
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	文化ゾーン利用件数	宿泊ゾーン利用者数
数値目標	19,500件	20,000人
年度実績	18,813件	18,173人
達成率	96.5%	90.9%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
年間利用件数(文化ゾーン)	18,813件	18,552件	261件
年間利用者数(宿泊ゾーン)	18,173人	16,732人	1,441人

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
利用料金収入	実績	160,944,502	144,534,687	-9,955,498	・前年度実績を上回るも、繁忙期に南海トラフ臨時情報や、台風10号等の影響による減
	計画	170,900,000	160,576,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	55,834,366	48,938,090	-2,729,634	自主事業参加人数の減等
	計画	58,564,000	50,215,000		
合計	実績	216,778,868	193,472,777	-12,685,132	
	計画	229,464,000	210,791,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	88,208,996	84,138,239	-7,004,644	・施設の利用状況や利用実態に合わせた勤務シフトの見直し等による人件費の減
	計画	95,213,640	95,078,764		
物件費	実績	114,824,680	99,677,907	2,463,519	施設保全にかかる経費の増及び物価高騰による増 含大阪市納付金1,195,921円
	計画	112,361,161	108,466,409		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	13,518,177	10,110,710	-17,163	
	計画	13,535,340	5,895,000		
合計	実績	216,551,853	193,926,856	-4,558,288	
	計画	221,110,141	209,440,173		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
文化ゾーン利用件数	96.5%	B	
宿泊ゾーン利用者数	90.9%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
管理運営費の縮減に取り組んでいる。 ・スタッフの勤務時間と配置を工夫し人件費を縮減 ・空調の事前操作と、宿泊人数が少ない日は浴室利用を男女で時間割し光熱水費を縮減 ・利用者の増減に応じ日常清掃の時間短縮を導入し経費を縮減 ・予約システムの導入による業務の効率化 ・全体収支を黒字化し、大阪市に基本納付金として1,195,921円を納付	B	・本市からの業務代行料はなし。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	A	・昨年から実施している近隣のこども向けに、安価で朝食がとれる「キッズカフェ」の開催を拡充 ・KOKO秋フェスタとThanksgivingFestaを開催し、日頃の練習成果を発表できる場を提供 ・NPO法人と連携し講座利用を促進し、定期利用の推進に取り組んだ。 ・宿泊プランの拡充による顧客ニーズに応じた取組を積極的に行った。 ・スポーツ団体サイトへの登録
施設の有効利用	B	・KOKO秋フェスティバルに東中島地域の方も参加して実施 ・地域の祭りの他、区の帰宅困難者訓練の参加、地域住民が参加できる自主事業（寄席、コンサート等）を実施、地域との交流・連携を深めた。 ・キッズカフェにおいてNPO法人フードバンクと協力
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<文化ゾーン> ●実施期間 9月10日～30日 ●配布数 200枚 回収数 113枚 回収率 57% 満足度について（5段階評価の平均値） ①予約システムの使いやすさ 4.3 ②施設の使いやすさ 4.4 ③施設の清潔さ 4.3 ④スタッフの対応 4.5 ⑤総合的な満足度 4.5 ●意見や感想など（主なものを抜粋） ・部屋はもちろん、トイレが綺麗なのがうれしい ・ロビーが暗い → LED照明を増設して対応済 ・料金改定で高くなったのが残念 ・エレベーターを増やしてほしい	<宿泊ゾーン> ●実施期間 通年 ●回収件数 124件(当日記入+予約サイト等投稿) 満足度について（5段階評価の平均値） ①接客・サービスについて 4.0 ②部屋について 3.8 ③風呂について 4.4 ④立地について 4.5 ⑤総合的な満足度 4.1 ●意見や感想など（主なものを抜粋） ・12年ぶりに宿泊させていただきました。エアコンが新しくなっていました ・フレンドリー、親切、丁寧など 数件 ・700円で期待していなかったけど想像以上に良かった（朝食） ・朝食が指定時間の10分遅れて行ったところ、色んなものが既に切れていた ・門限があって緊急時以外の出入りができない時間があるのは困る
--	---

令和6年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

・物価高騰による物件費の上昇や施設の老朽化による建物・設備維持管理費の増等、指定管理者の努力では解消できない部分がありながらも、収支を黒字化し基本納付金を納めることができたことは評価できる。

・利用者ニーズ・満足度を測るためのアンケートについて、回答数が不十分で、特に宿泊ゾーンのアンケートは予約サイトの投稿による5段階評価では利用者のさまざまな声を集めたとは言えず、今後の運営の改善につなげる姿勢がうかがえない。

・青少年センターのInstagramでは、利用者の投稿の紐づけがされているだけで、センターからの情報発信がされていないのが残念である。文化ゾーンの稼働率を上げるため、様々な企画・行事等の情報発信にさらに注力されたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズをはかり、改善点を把握するため、アンケートは重要である。同じ法人が運営する長居ユースホステルともノウハウの共有を図り、有効なアンケートの実施が必要である。 ・地元の子どもを対象としたキッズカフェの本格実施や地域住民が参加できるイベントなどの自主事業は、地域との交流や社会貢献につながる意義のある事業と評価できる。さらに工夫を重ね、引き続きの事業実施を期待したい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	